DECADANCE

デカダンス

あのバットシェバ舞踊団、ついに愛知上陸！

昨年話題をさらった『マイナス16』も登場するオハッド・ナハリン屈指の名作
生命力あふれるこの舞台、バレエファンのみならず全ての人に届けたい

©Gadi Dagon

愛知芸文フェス

バットシェバ舞踊団

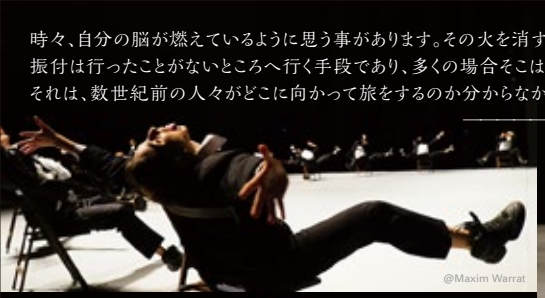
BATSHEVA dance company

2015 10/7(水)19:00開演(18:30開場)　愛知県芸術劇場 大ホール

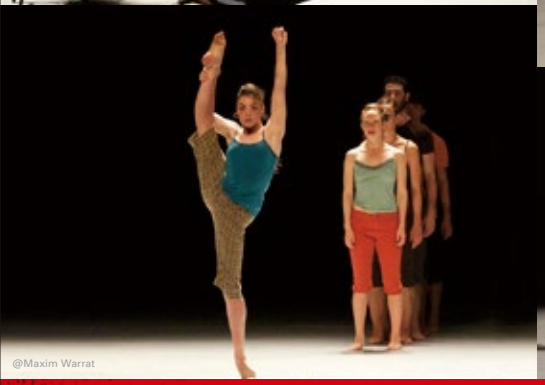
主催・お問合せ 愛知県芸術劇場 ☎052-971-5609(10:00-18:00)　愛知芸術文化センター

〔助成〕平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業　文化庁　(一社)全国モーターボート競走施行者協議会　(一財)地域創造　〔後援〕イスラエル大使館　イスラエル大使館

時々、自分の脳が燃えているように思う事があります。その火を消す為に振付の白昼夢を見ます。
振付は行ったことがないところへ行く手段であり、多くの場合そこは存在しない。
それは、数世紀前の人々がどこに向かって旅をするのか分からなかったのと同じです。
―――――――――― オハッド・ナハリン


@Maxim Warrat

@Maxim Warrat


@Maxim Warrat

@Maxim Warrat

@Gadi Dagon

バットシェバ舞踊団
DECADANCE
デカダンス

愛知芸文フェス

世界中のバレエ団から熱い注目を浴びる振付家 オハッド・ナハリン。
彼の代表作よりハイライトシーンをつなげた『DECADANCE－デカダンス』は
力強く圧倒的なアンサンブルから、繊細で叙情的なパ・ド・ドゥ、コミカルなダンスに至るまで、ナハリンの魅力を一挙に堪能できる記念碑的作品だ。
昨秋スペイン国立ダンスカンパニーが上演した『マイナス16』をオリジナルのカンパニーで体験することができるまたとない機会。
作品は上演する都市により変容し進化する。今回どんな発展を遂げるのか、乞うご期待！

2015 **10/7(水) 19:00開演** ※開場は開演の30分前　※上演時間：約75分

愛知県芸術劇場 大ホール
地下鉄東山線・名城線栄駅・名鉄瀬戸線栄町駅 徒歩5分

全席指定(税込) S席8,000円／A席6,000円／B席4,000円／C席3,000円
車椅子席(S席)4,800円／学生席(C席.25歳以下)2,000円／チャレンジシート 1,000円
※車椅子席は、愛知県芸術劇場のみでお取り扱いします。　※チャレンジシートは、公演当日10:00から愛知芸術文化センター内プレイガイドで窓口販売します。　※3歳以下のお子様はご入場できません。
※託児サービスあり(要予約)。対象：満1歳以上の未就学児／料金：1名につき1,000円(税込)／申込締切：10月4日(日)／託児申込・お問合せ：トットメイト☎0120-01-6069(9:00-17:00)

チケット発売 2015 6/27(土) 10:00～
愛知芸術文化センター内プレイガイド ☎052-972-0430(10:00～19:00／土日祝は18:00まで／月曜定休、祝日・振替休日の場合は翌日振替)
チケットぴあ ☎0570-02-9999【Pコード：444-573】 http://pia.jp/ (ぴあ店頭、セブン-イレブン、サークルKサンクス)
アイ・チケット ☎0570-00-5310 http://clanago.com/i-ticket
名鉄ホールチケットセンター ☎ 052-561-7755 http://www.e-meitetsu.com/mds/hall/

お問合せ 愛知県芸術劇場 ☎052-971-5609(10:00-18:00) 〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2
※6月の月曜日(29日を除く)は電気設備点検のため休館します。ホームページの閲覧等ができない場合があります。

Photo: Nero

バットシェバ舞踊団芸術監督
オハッド・ナハリン Ohad Naharin

1952年イスラエル生まれ。22歳でバットシェバ舞踊団でダンスを始める。75年マーサ・グラハムに招かれて渡米、マーサ・グラハム舞踊団に入団。その後ジュリアード音楽院へ入学し、80年に平林和子のスタジオで振付家デビュー。90年バットシェバ舞踊団芸術監督に就任し、次々と話題作を発表。フランス政府からの芸術文学部門騎士勲章(98年)、2度にわたる「ベッシー賞」(02年、03年)をはじめ、数々の賞を受賞。彼の作品はパリ・オペラ座バレエ団、ネザーランド・ダンス・シアター、スペイン国立ダンスカンパニーなど、世界の数多くの著名なバレエ団やダンス・カンパニーで上演されており、世界で最も注目される振付家の一人である。

バットシェバ舞踊団『DECADANCE』国内ツアー 10/4(日) 神奈川県民ホール、10/11(日) 北九州芸術劇場

【愛知県芸術劇場 今後のダンス公演】※詳細は決まり次第ホームページに掲載いたします。
ストラヴィンスキー・トリプル・ビル(11/28.29)、バレエとクラシック音楽の饗宴(1/13)、黒田育世レパートリー公演(2/11)